

萩 ネットワーク

第 41 号 2001 年 9 月

発行：萩ネットワーク協会

〒 758-8555 山口県萩市大字江向 510 萩市役所広報課内

T E L 0838 - 25 - 3131 F A X 0838 - 26 - 5458

萩市ホームページ <http://www.urban.ne.jp/home/hagicity/>

8 月 15 日、木間の若宮神社で、五穀豊穡を祈願する風鎮祭（風避けの祭り）が行われました。

風鎮祭では、「神代の舞」と呼ばれる神楽舞が奉納され、毎年多くの住民が若宮神社に集まります。「神代の舞」は、約 160 年前に木間地区に伝わったとされ、市指定無形民俗文化財にも指定されています。

今年は三見手水川、山田、三隅町の滝坂の神楽舞も特別参加し、午後 6 時 30 分から 10 時 30 分までの約 4 時間、多種多様な舞が奉納されました。

【各地の神楽舞】10/16 手水川・床並・中山（三見三田八幡宮）
10/28 天狗拍子・恵比須大黒舞（玉江神社・恵比須神社）

ふうちんさい
木間風鎮祭

かみよ
「神代の舞」



山口きらら博・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 2
秋のイベント 秋の萩焼まつり、萩・魚まつり・・ P 3
萩 400 年の物語 第 5 回（北村知紀）・・・・ P 4～5
ズームアップ [中村昉郎氏]・・・・・・・・・・ P 5
夏の事件簿、平和都市宣言・・・・・・・・・・ P 6
萩国際大学（野球部、学生募集、紅紫祭）・・・・ P 7
同窓会だより・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 8
市民館に星空を創った女性 [石井幹子氏]・・・・ P 9

目次

史都萩を愛する会・幕末長州科学技術史研究会・・ P 10
萩中 46 期卒業生同期会・・・・・・・・・・ P 11
まあーるパス「チョロQ」限定発売・・・・・・・・ P 11
夢追人 [吉井貞夫氏]、下瀬信雄写真館・・・・ P 12
世界陶磁器エキスポ 2001・・・・・・・・・・ P 13
県立萩美術館・浦上記念館から・・・・・・・・ P 13
情報アラカルト、萩の唄ふるさと Song・・・・ P 14～15
幕末・維新こぼれ話 中嶋治平（6）（樋口尚樹）・・ P 16



後列左から 松屋繁さん、楠牟禮正次さん、安森利昌さん
前列左から 岡村裕史さん、大嶋直隆さん、藤山愛一郎さん

9月30日まで 阿知須町で 山口きらら博

7月22日の「萩市の日」では、

多くの皆さんに「萩」をPRできました

皆

さんは、「山口きらら博」に行かれましたか。山口県の元気を全国に発信することを目的に7月14日から9月30日までの約2か月半、阿知須町のきらら浜で開催されています。

さて、きらら博では、県内の市町村がわが町をPRする「市町村の日」の催しを実施しており、去る7月22日に約1100人のスタッフによる「萩市の日」が開催されました。

これからきらら博を訪れる方へ

市町村館 山口県内の広域市町村ごとにブースが開かれています。萩阿武広域圏のコーナーでは、自然や観光資源を楽しく学ぶ「参加型バーチャル松下村塾」が常設されています。

萩

市の日では、毎年秋夏まつりで登場するお船謡、萩時代まつりで市内を練り歩く大名行列や、ミュージカルなどの芸能が披露されました。

そのほかにも、第12回萩市サッカースタジアム、ハワイアン演奏、見島の鬼ヨースの製作などが行われました。

好

天にも恵まれた「萩市の日」は、多彩な催しで「城下町・萩」、「維新の里・萩」を発信し、「萩」を大いに印象づけた1日となりました。

山口県館 縦12m、横25mの巨大スクリーンを使用した「きらめきシアター」が上映され、萩市をはじめ、山口県の歴史と風景を臨場感溢れる映像で鑑賞できます。

特に、今回映像の中で使用されたスチール写真は、萩市の写真家の下瀬信雄さんが担当しています。ぜひ一度ご覧ください。

そのほかにも、第12回萩市サッカースタジアム、ハワイアン演奏、見島の鬼ヨースの製作などが行われました。

陶 2001 未来へのメッセージ

9月5日(水)～11日(火)

きららネットギャラリーA棟

未来へ向けた「山口県のかきもの」の情報発信企画として、29人の作家が集い、山口県のかきものが展示されます。

萩市からの出品者 金子愛、金子司、秦奈生美、濱中史朗、ペアソン・N・ベアティル、中村真一、野坂和左

■萩市内での関連行事

萩市内でも、きらら博の関連行事として、「萩陶芸家協会展」が開催されるほか、県立萩美術館・浦上記念館で9月28日まで「メルツバッハー・コレクション展」、9月30日まで「ゴッホと浮世絵タングー爺さん」が開催されています(詳細はP13)。

萩陶芸家協会展

9月30日(日)まで

伊藤博文別邸(萩市椎原)

山口きらら博の協賛行事として、萩陶芸家協会主催による萩焼展が行われています。

この萩焼展には、オブジェや茶陶などを中心に、三輪龍作会長をはじめとする34人の会員の作品が展示されています。

秋の芸術と秋の味覚

今夜の食卓にいかがですか？

秋の萩焼まつり

毎年恒例となった、田町商店街の「秋の萩焼まつり」が開催されます。

この機会に、地元萩の伝統的な芸術、萩焼にふれてみませんか。

とき 10月5日(金)～8日(月) 午前9時30分～午後5時30分

ところ 田町商店街

内容 萩焼の即売、商店街のショーウィンドウでの萩焼展、口クロ・絵付けの体験、萩の特産品販売、竹細工の体験など

問い合わせ 萩商工会議所 (0838・25・3333)



萩・魚まつり

今年も「萩・魚まつり」が開催されます。このイベントは、萩の新鮮な魚介類のPRと魚食普及を目的としています。

この日は実家で、地元萩の新鮮で美味しい魚をいただきます。

とき 10月14日(日) 午前9時

ところ 萩小畑漁港周辺

※会場は、萩しーまーと(前小畑)周辺に変更される場合があります。

内容 萩の新鮮な魚介類の販売ほか

問い合わせ 萩市水産課 (0838・25・2230)



秋の風よもう一度

今年は2日間かけて大物に挑戦

とき 10月27日(土)・28日(日) 午前5時30分(受付)、午前7時(トーナメント)

ところ 見島沖

定員 105人(チーム参加で各船定員2～5人、35船)

※2日間釣りに参加される方を優先し、あとは先着順とします。

参加資格 16歳以上の男女

参加費 (1チームにつき) 27日 119万円(乗船代5万円、餌代4万円)、28日 116万円(乗船代3万5000円、餌代

フマロンなど5種目で健脚を競いました。全国規模のこのマロン大会に参加してみませんか。

2万5000円) (1人につき) 1日1000円(保険料等) ※別途定期船、宿泊費が必要です。 申込方法 山口はぎ漁業協同組合宇津支所に申込用紙を請求、記入のうえ、9月28日までに 758-0701 山口県萩市見島 山口はぎ漁業協同組合宇津支所内「萩クロマグロトーナメント実行委員会」へ送付 問い合わせ 山口はぎ漁業協同組合宇津支所 (0838・23・3011)

第2回 維新の里 萩城下町マラソン

Hagi jyo-ka machi marathon

【出場者募集】

「維新の風よもう一度」をテーマに、今年も「萩城下町マラソン大会」を開催します。

昨年は、県内をはじめ北海道から鹿児島まで全国35の都道府県から約1800人のランナーがハ

参加料 【一般】3000円 【高校生】2500円 【中学生】2000円 【小学生】1000円 【ファミリー】3000円 申込方法 10月31日までに萩城下町マラソン実行委員会へ申込用紙を請求・記入のうえ、参加料を添えて郵便局で申し込み 問い合わせ 萩市教育委員会体育課内萩城下町マラソン実行委員会 (0838・25・5519)

釣りバカ日誌

史上最大の有給休暇

12



全国松竹系劇場で公開中 映画の中の「萩」を観てください。

萩時代まつり

とき 11月11日(日)

ところ 市内各所

内容 大行列(平安古町、古萩町)、萩時代パレード(御許町交差点～萩市民体育館)、萩時代パレード演技披露(萩市民体育館)

問い合わせ 萩市観光課 (0838・25・3139)

萩400年の物語 第5回



萩に築城決まる 押しつけの地だったのか

防長2国を統べる毛利藩の守城は萩に築く。藩府は萩に開く。萩が萩となる運命の築城地が決まったのは、関ヶ原戦から3年余もたつ、慶長9年（1604）1月だった。知られるように、萩は山口、防府、萩の3候補地から家康の謀臣・本多正信・正純父子の強い推賞によって選ばれた。「北に偏し引込みすぎた所」という不満は家中にあったが、毛利輝元は徳川との折衝で「落とし所は萩」の腹だったという。果たして萩の地は幕府に押しつけられた所だったのか。そうではなく選択の主体性は毛利側にあったのか。

萩と、宇部、防府3市史で

違う見解

一つの歴史に対する見方も立場の違いで異なることがある。現にいま我々が日本の近現代史について苦い思いで体験していることだが、萩への城地決定についても、萩市史と宇部・防府両市史の間にはなぜか大きな差異がある。

押しつけられたものだったか否かをめぐり、萩市史と宇部市史ではまるで反対の見方をしているといっている。

萩市史。「幕府の命令によって心ならずも萩に決定させられたのではなく（中略）輝元自身が慎重に考慮して決定したものと考えられる」

宇部市史。「（幕府が）不便な萩の指月山に毛利氏を押し込めようとしたことは明確である。（中略）当時の毛利氏の立場からみて、幕府の意向に逆らうことが不可能であったことはいうまでもない」

宇部は領主が福原氏で、城地決定のこの時、毛利藩を代表して幕府との交渉にあたったのが福原広俊だった。

防府市史も直截な表現は避けているが、目配りの利いた冷静な記述で、萩への築城は徳川幕府の押し付けだったことを示唆している。防府は地政学的には最適地だったといわれ、以後、毛利氏とは因縁浅からぬ所だ。

防長への入国、

築城を許されたのは3年後

関ヶ原敗戦から1カ月後、慶長5年（1600）10月、家康から防長2国への減封を命じられたが、領国に入り居城を築く許

藩主」を人質として江戸へ送られた。諸大名の妻子を質として江戸におく幕府の証人制ができる遙か以前のことである。

いかに毛利氏が特別に警戒され、押さえつけられたかがわかる。大きな財政負担となる手伝普請も慶長6年と8年、伏見城の修築、江戸城大拡張と矢継ぎ早に命じられた。

やっと家康から領国入りを許されたのは同年8月。輝元は江戸の秀就補佐役・国司元蔵に大意、次のような書状を送っている。

「我々お暇下され、女どもめし連れ、下るべく由ご錠候。家城の儀は見合せ、こころ次第申し付く由御意候。大慶安堵この時に候」幕府下命のことば面は、家族を連れ国へ下られよ。居城は適地を見合せ自由に思う所に造りなさい、となる。

防府桑山、今のご分際にては

成らざる山に候

三代目の甘さがあつた毛利輝元も関ヶ原戦でさんざ家康に煮え湯を飲まされ、「居城のことは心次第に」という甘言など信じなかった。城地をどこにすれば幕府の許可が得られるのか。家康の真意を探ったようだ。

こうして、福原広俊を江戸に派遣し、国司元蔵と共に対幕折衝にあたらせる。その一部始終は慶長9年（1604）1月28日付、2人の連署覚書が生々しく記録している。

交渉のハイライトは家康側近の懷刀・本多正信とのやり取りだった。正信は懇ろに防長の絵図を見て3候補地ごとにいちいち地勢などを尋ねたが、こう言い放つのだ。

「有体を申せば、桑山（防府）は当時のご分際では成らざる山に候。ただ、指月（萩）然

萩築城は結局、毛利氏を北辺に押し込めておきたいというこの人・徳川家康の意思だったという。



るべき所に候」

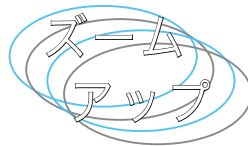
山口は既に毛利側で下り、萩の不便をしきりに訴えているところに、このドスの利いた科白である。今の毛利の身のほどを知られよ。防府は望んでも叶わぬ所、ただ萩しかないですぞ。

遠所の萩こそ権現様の意思だった

では、萩市史の輝元自身が慎重に考えて萩を決めたという説はどこから出たのだらう。

その1つは、前年の11月、輝元が江戸の国司あて書状に「桑山という山、一段と所柄良く候。ただ砂山にて石垣成りがたく申し候。石垣成らずば、手間明はなく候」と書いているためと見られる。しかし、桑山の地質が本当に致命的な欠陥だったとは考えにくい。

押し付けられ説に立つ防府市史が、この時より185年の後、福原家当主が書いた1つの資料を示している。「萩がいいと言ったのは権現様（家康）で、上方への道が不自由な遠所なのがいいという思召しだったと聞



学校法人有倫館学園長

中村 泂郎 氏

(萩高等学校宇部地区同窓会会長)

「先生、ご出身はどちらで…」
「長州・萩です。」
「矢張り…」

何度となく経験した事である。

何か匂ふのかはたまたどこかに記号があるのであるうか。それにしても「矢張り」と言ふのが憎めない。嬉しいのである。

維新の名残が抜け切らない武骨な教育者の父、明治女そのまの

▶防長支配の毛利氏が居城地に選んだ萩・指月山。
手前が往時をしのぶ萩城跡の石垣

しは長く出なかった。輝元は大坂の木津、京都の伏見を転々とし、時には江戸へご機嫌伺いに出た。

慶長6年10月には徳川方の要求で、わずか7歳の嫡子秀就(形の上で前年の輝元隠居で



徳川幕府の反対で築城地とならなかった防府・桑山。萩・指月山よりやや低い、どこことなく姿形が似ている。

あるいはこれが、表立たなくとも共通認識だったのかも知れない。ただ、一言付言すれば、萩は城地として引つ込みすぎているが、候補地になるだけの利点をもち、何よりも当時、毛利対徳川の政治力学の中では最適地だったのである。(つづく)

郷土史家 北村 知紀

と我が輩のみの清閑？なものになった。
故郷、萩を出てから半世紀以上がアツと言ふ間に経った。永年の夢であった小さな学校法人の中に小さな社会福祉法人の老人ホームを建設設置出来たことは神仏ご先祖のご加護と多くの方々のお陰と心から感謝申し上げねばならぬ。

在郷の萩中同期に都志見病院院長や春日の津村宮司、萩高校同窓会々長の山縣君などがいる。皆、達者で何より。例年同級会で逢うので愉しみである。

同期のトップを切つて海軍にいき、戦後もイの一番に大学へ飛出たので人生の時間的には故郷萩は僅かであるが無性に懐かしい。飛び出たのは成績が良いのではない暴馬であったのである。しかし最も大切なものの全てが「萩」にあり教育勅語の精神が教育実践されたあの頃が正しい。本籍地は河添の突端、今は大照院の前付近橋本川の河底となつていてわびしい。湖底の故郷と言う歌があ

るがあれそっくりである。歌うと涙が出る。庭には面張りのガキ共が三、四人手を繋いでやつと届く松の太木や櫓があつて松籟を聞いて育った。前に広がる隆景寺の浜ではチャンバラや空中転回、戦争ゴッコ 石合戦など絶好の遊び場であつた。

隆景寺は何故か元禄中期、廃寺となつていたが幕末の偉臣長井家の先祖の墓もあつた。故郷をしのび当方老人ホーム内の仏壇を名付けて「泰平山隆慶寺」としてこの程落慶した。朝な夕なにお年寄りが出合して隆慶寺前は憩いの場となっている。

有り難いことである。

萩は松陰先生や維新志士、国家に尽くし活動した明治の偉人大先輩を除いては中核となるものに乏しい。旧宅跡などに積極的に功績を讃えた銅像など設置、目を見張る様な歴史公園精神都市として建設に努めて貰いたいものだ。

萩に僅かばかりの固定資産税を収めて家人供に威張っていたらこの程息子が作詞作曲し若者を

集め満天堂なる徒党？を組織し萩沖の見島を歌った「風の島」を発表、NHKも取材した。島起こしになると見島の人々に大いに喜ばれた。

今年、萩高校八八総会で、鷹が鷹の子 驚天した、と野村市長さんはニコニコして言われた。

一緒に従って笑わなかったが正直なところごつぱう嬉しく感謝した。親馬鹿チャンリン多少ご恩返しになったのかな、と小さな自己満足している。

中村 泂郎

■プロフィール

昭和21年秋中学校卒業。日本大学法学部卒。26年有倫館義塾設立。37年若鷲学園設立。40年有倫館幼稚園設立。48年学校法人有倫館学園理事長就任。50年社会福祉法人有倫館理事長就任。同年萩原保育園設立。平成9年社会福祉法人有倫館軽費老人ホーム有勲荘設立。



今年の八八会で

田中義一元首相の遺品 遺族が萩市に寄贈

東京都の憲政資料館に寄託されていた、田中義一の遺品など（勲章、記章、外国勲章授与書類、書幅、辞令、肖像等）約200点の資料が、東京都在住のご子孫から萩市に寄贈されました。寄贈を受けた資料の主なもの、来春一般公開される田中義一別邸に展示される予定です。

田中義一は、萩出身では4人目の総理大臣（伊藤博文、山県有朋、桂太郎）で、昭和2年から2年余りその重職にあり、堀内の素水園には、銅像も建てられています。また、平安古にある別邸は平成10年にご子孫から萩市に寄贈され、現在修築工事が行われています。

目を引く資料は、義一が陸軍大將時に身につけた正装で、上衣にはたくさんの勲章が飾られます。



諸外国から贈られた勲章も飾られた田中義一の陸軍大將の正装



田中義一元首相の帽子

■田中義一略歴

元治元年（1864年）に長州藩士田中佑三の三男として生まれた。明治25年に陸軍大学校を卒業。大正7年には山県有朋の推薦で原敬内閣の陸軍大臣に選ばれた。昭和2年内閣総理大臣に就任。昭和4年総辞職。同年死去。享年66歳。

萩市民を震撼させた 夏の事件簿



7/26 発砲事件を受けて市民決起集会を開催

●7月18日

発砲事件発生！

土原のアパートに住む男子高校生（17）の部屋に銃弾3発が打ち込まれた。この家には2年前まで暴力団関係者が住んでいた。同じ頃、吉田町のマンションの元暴力団関係者の男性宅にも銃弾が打ち込まれた。男性は不在だけが人はいなかった。元暴力団幹部に絡む発砲事件とみられている。

●7月31日

PCB誤って処分！

萩高が人体に有害なPCBを

使った照明器具31個を校内に放置し、誤って市内の不燃物処理場で処分されていたことを県教委が発表。処理施設がPCBに汚染された可能性があるため一時業務は中断された。住民や環境への影響はなくなった。

●8月14日

サメ発見！

大井の佐々古浜海水浴場で漁業関係者がサメ1匹を見つけ、萩海上保安署に通報。同日午後10時、萩市は菊ヶ浜海水浴場を含む市内の海岸を遊泳禁止にした。

萩市 平和都市宣言

萩市は、8月4日に、平和都市宣言記念式を行い、市役所前広場に記念碑を設置しました。これは、新世紀になって初の原爆の日を前に、平和への誓いを新たにするため行ったもので、県内の市では2番目の宣言となります。



「生きた化石」メタセコイア

界唯一の被爆国の市民として、戦争の悲惨さと核廃絶を強く訴えていかなければならない」と、萩市平和都市宣言文を読み上げました。最後に、平和への願いを込めて書いたメッセージカードを鳩型の紙風船30個に託して大空に放ちました。

メタセコイアとは、1945年に、中国四川省で発見された植物で、それまでは化石があるのみでした。その後、一度アメリカで増殖され、1949年に日本に持ち込まれました。

萩国際大学野球部

春季Ⅱ部リーグ戦初優勝！

Ⅰ部リーグに昇格！

萩国際大学野球部は、下関市で5月に行われた西日本地区学生軟式野球春季Ⅱ部リーグ戦に初出し、見事優勝しました。6月のⅠ部・Ⅱ部入れ替え戦では2勝1敗で岡山大学を破りⅠ部リーグに昇格しました。

現在野球部は19人。主将は、甲子園出場経験のある、国際学科3年の細川頼三君（広島商業高校出身）で、チームの牽引役。投手は、経営情報学科3年の臼井隼人君（西田川高校出身）と同学科2年の東真太郎君（三次高校出身）の二枚看板で勝利に大きく貢献しました。



野球部 顧問

鎌田 出

野球が好きという原点から、一つ一つ自分達の手で作りの練習不足のため連携プレーなどに粗さも残りますが、「自分達の好きな野球を存分に満喫する」という一点において、うまく一体感を醸成しているようです。

萩国際大学 平成14年度新入学生募集

萩国際大学では、来年度の新入生を募集します。進学前の子弟をお持ちの皆さん、萩の大学を勧めてみませんか。

【国際学科】

異文化社会の深い知識と理解を持って、日本と世界とのかわりをする確に把握し、適切な行動ができる人材を育成

募集人員 140人

コース 比較文化コース、比較経済コース

【経営情報学科】

21世紀の新しい企業の経営システムおよびソフトウェア開発の創造能力と、経営政策を立案できる経営管理能力に長じた人材を育成

募集人員 160人

コース 情報コース、経営コース、会計コース

■選抜日程（両学科共通）

入試区分		選抜方法	出願期間	試験日	合格発表
特別選抜		小論文、面接、書類選考	10月15日 ～11月9日	11月18(日)	11月23日
推薦選抜	指定校推薦	面接、書類選考	11月1日 ～11月13日	11月18(日)	11月23日
	一般推薦	小論文、面接、書類選考	11月1日～ 11月19日	11月25(日)	11月30日
一般選抜	前期日程	学科試験、書類選考	1月8日 ～1月25日	2月3(日)	2月8日
	後期日程	小論文、面接、書類選考	3月6日 ～3月25日	3月28(日)	3月29日
大学センター試験を利用する選抜	前期日程	学科試験、書類選考 ※萩国際大学の個別学力検査等無し	1月15日 ～2月1日		2月20日
	後期日程		2月19日 ～3月11日		3月20日
社会人特別選抜	A日程	小論文、面接、書類選考	11月1日 ～11月19日	11月25(日)	11月30日
	B日程		1月8日 ～1月25日	2月3(日)	2月8日

問い合わせ 萩国際大学入試センター（0838・24・4000）

オープンキャンパス

萩国際大学オープンキャンパスおよび学内見学会が、次の日程で実施されます。

ところ 萩国際大学

対象 高校生、高校卒業生、高校教職員、保護者など

■オープンキャンパス（要予約）

とき 9月22日（土）午前11時30分～午後3時

■学内見学会（要予約）

とき 10月13日（土）27日（土）午前10時～午後2時

※オープンキャンパス、学内見学会参加者は萩国際大学受験の際、検定料（3万円）が免除されます。申し込み・問い合わせ 萩国際大学入試センター（0838・24・4000）

紅紫祭

萩国際大学の3回目の大学祭「紅紫祭」が次の通り開催されます。学生も増えより楽しめる大学祭が期待されます。全国、海外から萩に集まった学生たちが演出する「紅紫祭」に参加してみませんか。

とき 10月27日（土）28日（日）

ところ 萩国際大学キャンパス

内容 弁論大会、公開講座、チャリティーバザー、野外特設ステージなど



東海指月会総会

7月1日
名鉄グランドホテル(名古屋市)

38人出席。河村建夫・衆議院議員の挨拶から「文部科学省で調べさせたところ全国2000以上ある高校の中で100年以上の歴史があるのは30校くらい。萩高の前身の萩中・萩女学校を含めれば268年。これは全国で2番目。」

会長が芳野正(萩中37期)から辻祝生(萩高2期)に交替しました。事務局は、吉岡正博(萩高18期) ☎0566・99・4069

たちばな会からたち会 合同広島支部総会

7月14日
ホテルセンチュリー広島21(広島市)

60人出席。カラオケ対抗戦がありました。工業高校教頭、商業高校校長から全国大会出場報告「工業の少林寺、商業の簿記・ワープロ競技大会が会場。」

からたち会事務局は土佐岡文夫(昭43・電気科卒) ☎082・288・3533

九州指月会総会

7月22日
西鉄グランドホテル(福岡市)

46人出席。全員の自己紹介がありました。事務局からの報告「450人(うち北九州160人)に案内を送り241人から回答、出席者は昨年より10人増え

第10回 九州指月会



▶ マムシ酒オークション

事務局は井上秀夫(萩高32年卒) ☎092・596・6809

からたち会 九州支部総会

7月28日
八仙閣(福岡市)

24人出席。カラオケ歌合戦と恒例のマムシ酒オークションがありました。

支部長が長江俊夫(昭34・土木科卒)から小野村浩(昭33・土木科卒)に交替しました。

事務局は内田龍夫(昭48・土木科卒) ☎092・412・3742



懇親会のビールには、オリジナルラベルを使用

萩高同窓会八八会

8月8日
萩高体育館

「52回目を迎え、そして21世紀未来への扉を開こう」というイメージを持って、今年の同窓会は私たち38期卒業生が担当し、無事盛会に終了することができました。

「今年は、新世紀の幕開け」と山縣会長の挨拶で開会し、御船謡、福引抽選会などで大喝采!。本当に数多くの方々のご支援のお陰だと感謝するとともに、一生に一度の大役を終えることができたの

も、母校「萩高」の歴史と伝統の強さであると感じています。

そして今、通勤の際、通学する萩高生の後姿を見ながら自分に置き換え、当時の学生時代を思い起こしています。

今後「萩高」という青春時代に「友と出会い、友を信じ、友情を深めた」、この気持ちだけは大切にしたいと思っています。

(38期代表 国光明仁)

八八会終了 引受期の記念撮影



市民館に星空を創った女性

石 井幹子（照明デザイナー）
Motoiko Ishii Lighting Designer

「満天の星空の下で歌っているようにです」これは秋の市民館で演奏するアーティストからよくもらうコメントです。

市 民館は、明治維新百年の年に、日本建築界の権威菊竹清訓氏により設計され、昭和43年度（1968）の日本建築デザインベスト5にも選ばれました。

建 物は若干古くはなりませんが、33年たっても当時と変わらない、大ホールとロビー天井の約3100球で演出された光空間。これをデザインしたのが日本での建築・環境照明デザイナーの先駆者、石井幹子氏です。

当 時の日本ではビルの照明は設備工事の一部で、建築空間の照明をデザインするというコンセプトがなく、石井氏自身が建築家

【萩市民館】デザインを定着化していく過程では常に、大ホール・小ホール・ロビーが一体となった構造の大空間（物理的空間）の中に「光」を導入させることによって、人間の主観に投影される空間（主観的空間）を演出したいと考えていた。このような意図は、実際にもかなり忠実に実現できたのではないかと考えている。

石 井幹子（照明デザイナー）
Motoiko Ishii Lighting Designer



に説明に行くという状況でした。ある雑誌からの寄稿依頼がきっかけで菊竹氏に会い、その場で萩市民館の模型を出され、「この照明をやりませんか」ということに。石井氏が萩の現場を訪れたとき、菊屋市長が「女の子が来たが大丈夫だろうか」と驚いたそうです。

落 成後、市長が「良いものがあった。ついてはお嬢さんを紹介しよう」という話になり、急いで逃げ帰ったというエピソードも。こうして萩市民館は石井氏の第1号の照明デザイン代表作となったのです。その後は建築照明に限らず都市照明からレーザーアートなど光の領域を開拓。現在照明設計界の第一線で活躍中です。

【いしい・もとこ】東京芸術大学美術学部卒業。フィンランド、ドイツの照明設計事務所勤務後、石井幹子デザイン事務所を設立。手掛けた作品は、東京タワー、レインボーブリッジ、姫路城など。

20世紀に残した萩の足跡

母校白水小を訪れた松林桂月

（昭和36年、玉江）

萩は明治維新以来、各界に多くの人材を排出したが、文化人最高の栄誉である文化勲章をもらったのは日本画家・松林桂月（けいげつ）をおいていない。受章から3年後の昭和36年（1961）5月、桂月は創設された萩市の名誉市民第1号に選ばれて帰郷し、母校白水小学校を訪れた。時に84歳、桂月翁は小さな後輩たちの熱い歓迎をうけた。写真は胸に



文化勲章をさげ花束をうけるところ。拍手する児童たちの表情がなんと生き生きしていることか。昨年、萩美術館・浦上記念館で開かれた「東京国立近代美術館所蔵・近代の名作展」に、妖しいまでに美しい画伯の「春宵花影図」があった。白水小の玄関には今桂月の胸像が置かれている。桂月さんは学校の誇りなのです。



春宵花影図（松林桂月）

花びらにわずかに胡粉を刷いただけで、あとは墨一色。朧月を背景に爛漫として咲き誇る桜の花の姿を技巧の粋をつくして描いている。いかにも春の盛りらしい情趣が画面全体にあふれて、近代日本画で桜を描いた代表作の一つとなっている。1940年のニューヨーク万国博覧会に先立つ国内展示の時から評判となり、アメリカのコレクターをはじめ多くの購入希望がありながら、ついにそのいずれをも謝絶したと伝えられている。

「史都萩を愛する会」再結成

活動を休止していた「史都萩を愛する会」が、新たな団体として再結成され、8月4日にサンライフ萩で設立総会を行いました。

同会は、萩の景観や民俗、自然をも含めた歴史総体が貴重な遺産であるという認識のもと、これらの歴史的遺産を継承することが、現代に生きる我々の責務であるとして、市民有志、郷土史家らが発起人となって、設立されました。昭和41年に発足した旧「史都萩を愛する会」は、文化財の保護、

「幕末長州科学技術史研究会」が、7月23日に萩国際大学で設立総会を行いました。

総会で会長に就任した歴史研究家の樹下明紀さんは、「今までの維新史研究は、政治が中心。科学技術史の研究は、未知の世界で、研究テーマも幅広い。若い人達にもこの研究を受け継いでもらいたい」とあいさつ。

幕末の萩藩は、西洋の科学技術を積極的に導入し、反射炉や大砲の製造所などを建設、これらを背

保存を目的とした市民団体で、会報「史都萩」を年4回発行、五十数号まで続きました。新しい「史都萩を愛する会」は、旧会の基本精神を受け継ぎつつ萩市の総合的な調査、研究を目的としています。

会長に選任された郷土史家の松田輝夫さんは、「多くの人の入会してもらい、市民の会として活動してい

景とした軍事力の強化が原動力となり、明治維新に繋がりました。

昨年、山口県埋蔵文化財センターが萩市無田ヶ原の「郡司铸造所跡」を発掘調査し、大砲铸造に使われたとみられる石組みや砲弾の铸型が見つかり、重要な幕末の施設であることが判明、維新史を科学技術の面から見直そうという



史都萩を愛する会設立記念・幕末長州科学技術史研究会設立記念「歴史シンポジウム」(8月4日 サンライフ萩)

きたい」と抱負を述べられました。今後は、研究会等の開催や年4回の会報発行を予定しています。入会などの問い合わせ萩市企画課内の同事務局(0838・25・3102)

「幕末長州科学技術史研究会」発足

東京指月会名誉会長 金子達一氏 死去

東京指月会名誉会長の金子達一氏が、7月15日、101歳で死去され、告別式が同月21日、世田谷区の豪徳寺で行われました。謹んで、故人のご冥福をお祈りします。



■プロフィール

萩市椿東出身。大正7年秋中学校卒業。15年早稲田大学卒業。同年日本鋼管入社。日本鋼管筆頭常務で退職。日本鋼管化学初代社長。東洋精糖会長。

.....

萩高等学校13期卒業 はげた 羽毛田信吾氏が

宮内庁次長に！



■プロフィール

阿武郡川上村出身、59歳。昭和36年秋高等学校卒業。40年京都大学法学部卒業。同年厚生省入省。平成11年厚生省事務次官。

村田昌志氏 日本ユネスコ連盟副会長に



6月8日に、元萩光塩学院教頭(現在は理事)で山口県ユネスコ協会連盟会長の村田昌志氏(67)が社団法人日本ユネスコ連盟副会長に選任されました。ユネスコ「国連教育科学文化機関」は、1946年に設立され、パリに本部を置く加盟国数188、準加盟5の専門機関。教育、科学、文化面での協力を推進し、世界平和の確立に寄与することが目的。

現在、日本ユネスコは、会長に小島仁氏(元NNT社長)、副会長は、平山郁夫氏(画家)、鈴木幹夫氏(前NHK研修センター所長)、村田氏の3名となっています。

萩中 46 期卒業生同期会

8月16日3年毎の同期会を萩グランドホテルで開催しました。

私達萩中46期は、敗戦の昭和20年に4年で卒業という、将に戦争に翻弄された世代で、齢70を超え既に50名が亡くなり、生存者102名(うち消息不明11名)の内30名が集まりました。

今回も野村萩市長さんにお出で戴きましたが、型どりの進行の後、経過報告では5名の叙勲者があったことが報告されました。

宴会後、例によって各自スピーチを行いました。死後の問題を述べる元病院長、生死に関する運命論を長々と展開する元少年兵上がり等興味深いものでした。

酔いが回るにつれ皆「おい、お前」と中学生時代に帰り、最後は校歌斉唱万歳三唱、3年後の再会を約して解散しました。

萩市江向 宮内紀一



まあーるバスのミニチュア 「チョコQ」限定発売中！

萩旅館協同組合では、萩市内を走る「萩循環まあーるバス」のチョコQを8月から販売、問い合わせが殺到するなど萩の新しいお土産として観光客の人気を集めています。

まあーるバスは、昨年4月から東回り、西回りの2コースで、市内を循環、運賃は1回100円で、観光客や高齢者を中心とした萩市民の身近な交通機関として親しまれています。愛称は、東回りが「松陰先生」、西回りが「晋作くん」。

チョコQは、東回り、西回りの2台で1セット、価格は1500円、4000セットを限定販売します。

購入するには、
・萩循環まあーるバスの乗車券を提示
・萩から山口きらら博までのシャトルバスを利用
・萩旅館協同組合加盟の宿に宿泊

のいずれかの条件を満たす必要があります。詳しくは萩旅館協同組合(0838・22・7599)までお問い合わせください。



萩循環まあーるバス

チョコQ

都市対抗野球準優勝で若獅子賞！

村田泰教内野手 (萩高平成9年卒業)



第72回都市対抗野球で、7月31日に、浜松市・河合楽器と岡崎市・三菱自動車岡崎との決勝戦が行われ、河合楽器が優勝、三菱自動車岡崎が準優勝となりました。大会を通して著しい活躍を見せた新人に贈られる「若獅子賞」に三菱自動車岡崎の村田泰教内野手(23)が選ばれました。

事より野球が好きで少年となり、明経中、萩高、大阪経済大学と進み、この春大学を卒業、同社に入社。今大会では、準決勝で4安打。決勝でも2ランを放ち、若獅子賞と同時に大会優秀選手30人にも2塁手で選ばれました。

決勝へ応援にかけつけた母親の村田明子さん(52)は、「野球しか取り柄のない子です。甲子園も出られませんでしたし、華々しい舞台はこれが初めてです。目の前で2ランを打ってくれた時は、本当に感激しました。初めて息子を褒めてあげました。」

堀井哲也監督のもと、来年は優勝が期待されます。

寛齋元氣主義

「寛齋塾」

BEER



萩市の地ビールメーカー(株)カネシロが、やまぐちきらら博オリジナルビール「寛齋元氣主義BEER『寛齋塾』」を発売しました。

この商品は、ヴァイツェン、パールエール、ブラウンエールの3種類の地ビール500mlの詰め合わせで、1セット3200円、きらら博会場、山口宇部空港で販売しています。問い合わせは、(株)カネシロ(河村 0838・25・7511)まで。

畔亭でお茶を楽しんでみては？



富士子夫人もおすすめのオープンサンド

☎0838・22・1755

●萩市南片河町62番地(高杉晋作誕生地裏)

●営業時間 午前11時～午後5時

●定休日 毎週木曜日

●メニュー コーヒー(手作りチョコ付)

400円、煎茶セット450円、抹茶セット

550円、オープンサンド&ワイン900円、

オープンサンド&コーヒー800円、松花

堂弁当(要予約)3000円～ など

下瀬信雄写真館

～写真集「萩の日々」から～

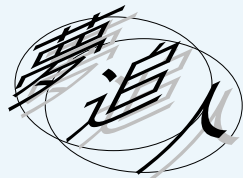


徒競走のゴール 一明倫小学校ー

萩市瓦町の写真家下瀬信雄さん(萩高17期卒)の写真集。日本図書館協会選定図書。

定価 4500円、ただしネットワーク会員は消費税込みで3000円、送料サービス

申し込み・問い合わせ 下瀬スタジオ(0838・22・0129)



吉井貞夫さん(萩高18期卒)

昨年商社を辞めて萩にUターン、お庭とお茶の店「畔亭」をオープンした吉井貞夫さん(54歳)。

萩を元気のいい町にしたい

「ずっと商社マンとして仕事をさせていたそうですね？」

大学を卒業後、総合商社の兼松江商に入社しました。鉄鉱石や石炭の輸入などを手掛け、オーストラリアのシドニーに5年ほど赴任



しました。航空機のリース事業をしていた時は、アイルランドに赴任し、社長として1年余りを過ごしました。

商社に30年勤め、普通のサラリーマンではできない経験がいろいろできました。それこそ年間100億円以上の商売をやっていましたから。また、仕事を通じて30か国以上の国を訪れ、世界中に友人もできました。いろんな人と知り合い、広い世界を見せても

らって良かったと思います。

「萩にUターンされた理由は？」

会社が人員を削減することになり、思いきって希望退職しました。以前から会社を辞めたら萩でこの家を使って何かやりたいと考えていました。萩に残っていた高校時代の友人が温かく迎えてくれたのは嬉しかったですね。

「畔亭」のおすすめは？」

昭和初期に造った庭園と家屋の一部を開放しています。お庭を見ながらゆったりとお茶を楽しんでもらいたいですね。

毎日東京から届く、ドイツ人のマイスターの焼いた本格ドイツパンのオープンサンドは大変好評です。これにはワインが合

うので、セットがおすすめです。

ガトリーシヨコラとアップルパイも東京の店から取り寄せています。

「これからの夢は？」

第2の人生は故郷に帰り、故郷の活性化のお手伝いをしたいと考えていました。これからどんなことができるか分かりませんが、萩を元気のいい町にしたい。

そして、この畔亭を、萩を出ている人が萩に帰ってきた時の交流の場にしたい。萩へUターンした人たちのネットワークができればいいですね。

また、将来の夢としては、大橋巨泉のように春から秋まで仕事をし、寒い時期はハワイやオーストラリアなど暖かい所に住みたいです。(笑)



本格的な日本庭園

■プロフィール

昭和22年生まれ。九州大学工学部採鉱学科卒。総合商社の兼松江商に30年勤務した後、萩にUターン。趣味はゴルフ、音楽鑑賞、旅行など。萩市南片河町在住。



高島北海像浮彫 (1887 年)

萩出身の日本画家・高島北海は1885年から3年にわたり、フランス東部の古都ナンシーに滞在し、多くの芸術家と親交を結びました。アール・ヌーヴォーの旗手

萩出身の日本画家

華麗なるアール・ヌーヴォー
花の様式 ナンシー派展

高島北海を紹介

エミール・ガレにも大きな影響を与えたといわれています。

19世紀後半、過去とは決別した斬新な様式「アール・ヌーヴォー」が発展し、ヨーロッパの装飾芸術と日本美術は相互に影響し合い、充実した成果をあげました。

この展覧会では、高島北海との交流にも焦点をあて、ナンシー派美術館所蔵の北海の絵画や北海像浮彫などが紹介されます。

■開催日程

●大阪 サントリーミュージアム (天保山)

「世界陶磁器エキスポ2001」に

萩の6作家が出演!

韓国の利川を主会場に、10月28日まで開催中の「世界陶磁器エキスポ2001」に、萩市から6作家の作品が出演され、世界に伝統の萩焼文化を発信しています。

皆さんも韓国で、萩焼の素晴らしさを実感してみてください。

このエキスポは、「土で造る未来」をテーマに、世界80か国以上から作品が出品され、500万人を超える観客が訪れる、世界初の国際的陶磁器展です。

萩市からは「日本出展館」に金

子司さん、小久保凌雲さん、納富晋さん、松野龍司さんの4人が、オブジェや花器など計9点を出展しています。

また、世界の現代陶芸の発展に寄与した作家の代表作を展示する「世界現代陶磁展」に三輪龍作さんの作品「続・卑弥呼の書」2点、日本に渡った朝鮮陶工の子孫の作品を紹介する「朝鮮陶工六代窯元展」には、12代坂高麗左衛門さんの水指、茶碗など5点が招待出展されています。



エキスポの会場

■概要

とき 10月28日まで

ところ 韓国・利川ほか

入場料 1万ウォン(約1000円)

とき 10月2日～11月11日

●下関市立美術館

とき 11月17日～平成14年1月14日

□高島北海プロフィール

1850年、萩藩医の二男として生まれ、明倫館に入塾。維新後は農商務省の技師として全国の山林を調査。97年からは画業に専念し、日本画壇の指導的位置で活躍した。大正時代には、阿武川上流の溪谷を「長門峡」と命名。また、自らの作品の売上金1万円を寄付し道路を建設。長門峡は大正12年に国指定の名勝になった。1931年没。

山口県立萩美術館・浦上記念館だより

山口きらら博・開催記念特別展

色彩の歓び メルツバツ

ハー・コレクション展

9月28日(金)まで

世界有数の蒐集家メルツバツハー夫妻の西洋美術コレクションから、「色彩の歓び」をテーマに、ルノワール、ロートレック、ピカソ、カンディンスキー、クレール・シャガールなど、19世紀末から20世紀中葉までを代表する画家たちの名作87点を一堂に展示します。

ゴッホと浮世絵

タンギー爺さん

9月30日(日)まで

ゴッホの代表作「タンギー爺さん」とその肖像の背景に描かれるもとなつた浮世絵を展示し、浮世絵がゴッホに与えた影響とジャポニスムについて振り返ります。

開館時間 午前8時30分～午後5時30分(午後5時まで)

観覧料

●9月28日まで 一般1300円

●9月29、30日 一般1000円

その他 午前9時までに来館の方は、当日一般の団体料金で観覧できます。

問い合わせ 山口県立



ぜひ、ご覧ください

萩の特別展

ドイツ陶芸の100年

10月6日(土)～11月25日(日)

近代的な意味で、ドイツの陶芸家が作家活動を始めるのは19世紀末以降のことであり、その契機は日本陶磁の影響だったとされています。そのはじまりから現代の前衛陶芸に至る100年の歩みを70余人の陶芸家の作品約190点でたどる初めての展覧会です。



パンチ酒器 (1906 年頃)

情報アラカルト

関東地区

■からたち会関東支部総会

からたち会関東支部総会を次のとおり開催します。

とき 10月13日(土) 午後3時30分

ところ 東京都新宿区 千代田平安閣

■東京指月会総会

東京指月会総会を次のとおり開催します

とき 10月20日(土) 午後1時30分

ところ 東京都千代田区平河町 日本海運倶楽部

■第3回益子陶芸展 濱田庄司賞・加守田章二賞受賞者展

国内外の作品約700点の中から金子信彦の「フラワーFLOWER」が加守田賞を受賞。

とき 9月9日(日) まで

ところ 栃木県芳賀郡益子町 陶芸メッセ・益子 陶芸館

■作陶50年 野坂康起展

萩焼作家・野坂康起の作品が展示されます。

とき 9月4日(火)〜10日(月)

ところ 東京都中央区日本橋室町 日本橋三越本店6F美術画廊

■白き花冠展

萩焼作家・三輪和彦の作品が展示されます。

とき 9月12日(水)〜18日(火)

ところ 横浜市西区南幸 横浜高島屋7F美術画廊

■松野龍司作陶展 萩焼作家・松野龍司の作品が展示されます。

とき 9月17日(月)〜22日(土)

ところ 東京都中央区新富町 駱駝らくだ

■守繁栄・徹 父子展 萩焼作家・守繁栄、森繁徹の作品が展示されます。

とき 10月2日(火)〜8日(祝)

ところ 千葉市 千葉三越

■三輪龍作 摩利耶展 萩焼作家・三輪龍作の作品が展示されます。

とき 10月19日(金)〜11月3日(土)

ところ 東京都中央区銀座 フジ牛画廊

■十二代 坂高麗左衛門展

萩焼作家・坂高麗左衛門の作品が展示されます。

が展示されます。

とき 10月24日(水)〜30日(火)

ところ 横須賀市 さいか屋横須賀店

■十二代 坂高麗左衛門展 萩焼作家・坂高麗左衛門の作品が展示されます。

とき 11月13日(火)〜19日(月)

ところ 横浜市 横浜そごう

■日本芸術院賞受賞記念 吉賀将夫作陶展 萩焼作家・吉賀将夫の作品が展示されます。

とき 11月13日(火)〜19日(月)

ところ 東京都中央区日本橋室町 日本橋三越

■萩・世田谷幕末維新祭り 萩の物産が展示即売されます。

とき 10月27日(土)・28日(日)

ところ 東京都世田谷区 松陰神社

北陸・東海地区

■「たちばな会・からたち会中京支部合同総会」

たちばな会・からたち会中京支部合同総会を次のとおり開催します。

とき 10月27日(土) 午後6時

ところ 名古屋市千代田区 百楽

■白き花冠展

萩焼作家・三輪和彦の作品が展示されます。

とき 9月26日(水)〜10月2日(火)

ところ 名古屋市千代田区 ジェイアール名古屋高島屋10F美術画廊

■守繁栄・徹古喜展 萩焼作家・守繁栄の作品が展示されます。

とき 11月22日(木)〜27日(火)

ところ 富山県富山市 富山だいわ

関西地区

■陶展 茶陶からくらしの器まで

萩焼作家・濱中月村の作品が展示されます。

とき 9月11日(火)〜21日(金)

ところ 大阪府堺市浜寺昭和町 画廊 花みつ

■岡田仙舟・裕 親子展 萩焼作家・岡田仙舟、岡田裕の作品が展示されます。

とき 9月20日(木)〜26日(水)

ところ 大阪府北区梅田 阪神百貨店

■明治維新防長殉難者顕彰会 とき 10月28日(日)

ところ 京都市 東福寺退耕庵

中国地区

■広島指月会総会

広島指月会の総会を次のとおり開催します。

とき 9月15日(祝) 午後4時30分

ところ 広島市南区 ホテルグランドヴィア広島

■内村幹雄作陶展 萩焼作家・内村幹雄の作品が展示されます。

とき 10月18日(木)〜24日(水)

ところ 広島市西区 アルパーク 天満屋

■卓上の一品展卓上作品展 萩焼作家・三輪龍作、荻下康一、濱中月村、止原伸郎、三輪和彦、金子信彦、小田光治、野坂和左、兼田昌尚、秦奈生美の作品が展示されます。

とき 11月9日(金)〜16日(金)

ところ 広島市南区出汐 花独楽

九州関係

■西日本精鋭作家展

萩焼作家・中村眞一、吉賀将夫、田中秀男、田中心司の作品が展示されます。

とき 9月21日(金)〜25日(火)

ところ 北九州市小倉 西日本総合展示場 (093・511・6848)

山口県関係

■山口指月会総会

山口指月会総会を次のとおり開催します。

とき 10月18日(木) 午後6時30分

ところ 山口市湯田 翠山荘

■きららネット2001展示部門

「陶2001未来へのメッセージ」

野坂和左、金子司、濱中史朗

金子愛、ベアティル・ペアソン

植草達郎、内村幹雄、中村真一

秦奈生美、坂倉和城、森野清和

中島大輔の作品が展示されます。

とき 9月5日(水)～11日(火)

ところ 阿知須町 きらら博会場

■ベアティル・ペアソン作陶展

萩焼作家・ベアティル・ペアソンの作品が展示されます。

とき 11月2日(金)～6日(火)

ところ 山口市 ギャラリー・セーヌ

萩市関係

■たちばな会総会

たちばな会総会を次のとおり開催します。

とき 10月20日(土) 午後6時

ところ 萩市江向 萩商業高校体育館

■萩光塩学院創立50周年記念同窓会総会

創立50周年記念同窓会総会を次のとおり開催します。

とき 11月1日(木) 午後5時

ところ 萩市堀内 楽天池

※午前10時から光塩体育館においてミサ、11時30分から記念式典が行われます。

■山口きらら博協賛 萩陶芸家協会展

萩陶芸協会所属の34人が出品。

とき 9月30日(日) まで

ところ 萩市椎原 伊藤博文別邸

■上坂美礼絵画展

山口大学を卒業後、萩市内の中

学校の非常勤講師をしながら描きためた作品が展示されます。

とき 9月4日(火)～9日(日)

ところ 萩市土原 長屋門珈琲カフェ

■大谷桂子作品展

萩出身で、現在中学校非常勤講師の大谷桂子の動物(犬)をモチーフとした陶器類と、植物を中心に描いた銅版、木版画が展示されます。

とき 9月18日(火)～23日(祝)

ところ 萩市土原 長屋門珈琲カフェ

■秋吉敏子ソロ・ピアノコンサート

日本を代表するジャズピアニスト、秋吉敏子のソロ・ピアノコンサート。

とき 10月12日(金) 午後7時

ところ 萩市土原 喫茶ヴィレッジ

入場料 7000円

問い合わせ ヴィレッジ

(0838・25・6596)

■萩市民大学教養講座(第4回)

とき 10月11日(木) 午後7時

ところ 萩市江向 萩市民館

演題 「ステイ・ブンスン」が書いた吉田松陰」

講師 よしだみどり(作家)



おすすめ！出版情報

萩津和野・山口散歩23コース

「萩・津和野・山口散歩 23 コース」金谷匡人編

萩城跡、武家屋敷、浜崎、藍場川、萩往還、毛利家墓所など、萩の散歩コースを紹介。静かで美しく残されたまちを歩き、歴史を旅したい人におすすめ。

定価 1200円(税別)
出版社 山川出版社



♪ 6回にわたりご紹介してきたこのコーナーも今回が最終回です。他にもあるよ、という情報をお持ちの方は、ぜひ編集部までご連絡を。

■旅ひととせ

歌・美空ひばり、作詞・作曲・小椋桂。女王ひばりが歌っていた。小椋桂の世界を旅と四季に織り紡ぐ叙情歌。

■小萩人形

69年発売のアルバム「ふるさとのおもちゃの唄」に収録の一曲。作詞・作曲・清水みのる。歌はなんと女優の吉永小百合。

■嗚呼吉田松陰

演歌浪曲、真山一郎。会員の方から名曲とご推薦！(91年)

■奇兵隊(高杉晋作)

晋作を歌った曲は今までにもご

紹介したが、その中でもなかなかの佳作。作詞 河方まさみ、作曲・ジョージ岩倉、編曲・西村幸輔、歌・翔太郎。98年。

■吉田松陰遺詠三首

作曲・和真人。松陰の有名な三首がコーラス曲に。

■見島旅情

歌・冠二郎、作詞・作曲・和田恵三郎、補作曲・後藤康直。第1回で「大島旅情」を紹介したら「見島」もあるぞ」とお叱りを受けました。

■ビッカリ音頭

イベント「江戸に遊ぶ」のテーマソング。作詞・江戸に遊ぶST、作曲・周来玉、歌・山田順子。ノリノリのラップ民謡。

■トコトナレ節

作詞・品川弥二郎、作曲・大村益次郎。奇兵隊の進軍歌。都々逸調の調子が当時の民衆にうけ広がった。萩発の史上初全国ヒット曲。

おわり



「小萩人形」収録のアルバム

幕末・維新こぼれ話

万延元年（1860）萩城下江向の藩主別邸南園内で開始されたガラス製造は、技術改良により、硬質で安価なガラスを大量に生産できるようになりました。そして、これらのガラス製品は、萩城下片河町に居住した大田嘉七という商人を介して流通、販売されていました。しかし、ガラスの製造が開始されて6年足らずの慶応2年（1866）4月1日、南園内に設けられたガラス製造場が火災で焼失してしまいました。

この日、四つ半時（午後11時ごろ）に、ガラス製造場から火の手が上がりました。ガラス製造場の役所の者たちだけでなく、近隣の住民も駆け付けて消火に当たりましたが、ついにガラス製造場は焼失してしまいました。この時、河添・御許町・橋本町・呉服町・米屋町・椿町などの住民29人が、消火活動の功によって、藩から褒美金を授かっています。奇しくも、この年12月28日、ガラス製造の創設者中嶋治平は、44才の生涯を終えました。



萩ガラス（藍色脚付杯）

幕末の科学者中嶋治平（6）

～続々・ガラス製造と中嶋治平～

Topics

俣宿 天十平の中原省吾
さんが全国に紹介！



中原省吾さんと奥さんの万里さん

～人力車引きと恋女房～

城下町を人力車で案内している中原省吾さん（南古萩町）が8月18日、テレビ朝日の全国放送番組「人生の楽園」で紹介されました。この中で、中原さんが人力車を引く姿とともに、藍場川、城下町、青長谷海岸、菊ヶ浜の夕日など、萩の美しい光景も多く紹介されました。

中原さんは、千葉県出身の42歳。24歳の時、萩で開業しました。奥さんの万里さんは、地元のミニコミ紙の記者でしたが、取材で中原さんと知り合い8年前に結婚。5年前にギャラリーショップ俣宿を開店しました。

問い合わせ 俣宿（0838・26・6474）

治平にとって、心血を注いで来たガラス製造場の焼失は、たいへんショックな出来事で、無念だったに違いありません。しかし、ガラス製造場焼失後1か月余り経過した、5月20日、藩はガラスの製造を大田嘉七へ委託します。嘉七がどこで、どのくらいの規模でもって、ガラス製造場を再建したのか全く不明ですが、嘉七はガラスの生産から流通、販売まで一手に掌握することになりました。ところで、ガラス製造場焼失の記録から、当時の萩におけるガラス製造の状況を窺い知ることができます。それによると、江向の南園内にあったガラス製造場は、12・5坪（約41㎡）の広さがありました。鹿児島島の集成館内のガラス製造場が16坪（約53㎡）ですから、萩のガラス製造場は鹿児島より一回り小さい規模であったことが分かります。

当時のガラス職人の名は、武井永吉といいました。この人物が地元民なのか他所の出身者なのかは不明ですが、身分的には萩藩大組楊井謙蔵の家来となっています。ガラス製造には、1日当たり約20俵の炭を燃料として用いており、しかも終日ガラス窯の火を絶やさずにいました。ガラス製造場の火災は、この窯の火が何らかの原因で建物に燃え移ったといえます。

このように本格的な設備のもと製造されたガラスは、朝廷に献上されただけでなく、家臣への下賜品あるいは

は他藩への贈答品としても使われています。文久2年（1862）大村益次郎は、ガラスの盃を下賜されています。このガラス盃は、箱書に製造場所と年代が明記されており、現在、山口県立山口博物館が所蔵しています。また、10代萩藩主毛利斉熙の5女で、9代徳山藩主毛利元蕃に嫁いだ八重姫は、慶応元年3回にわたり、ガラスの簾や重箱・平盃などを贈られています。これらについては、今のところ、現物は確認されていません。

さらに、慶応3年には、津和野藩主亀井家へ「るり着せコツフ」を贈っています。戸澤道夫著『薩摩ガラス』によれば、「慶応元年 長州様ヨリ御到来」と箱書のある藍色切子のガラスがあるといえます。このガラスは、津和野藩主亀井家伝来のもので、箱書から長州すなわち萩藩主から贈られたものであることが分かります。慶応元年に萩藩主から津和野藩主へ藍色切子のガラスを贈ったという記録はありませんが、慶応3年の記録に見える「るり着せコツフ」とは、藍色切子のガラスであったと思われるかもしれません。萩藩主は何回かに分けて、津和野藩主へ同種のガラスを贈ったのでしょうか。今まで、このような藍色切子のガラスは薩摩切子として分類されてきたように、今後、幕末期に萩でつくられた色付き切子細工のガラスがまだまだ発見される可能性を秘めています。

萩市郷土博物館 樋口尚樹